

五十鈴グループが新サービス

五十鈴グループ（C E O・鈴木勝氏）は、自動車部品メーカー向けにパレット（容器）調達・管理業務をD X



化するアイパス（i P a S）とエヌシステムのサービス提供を8月1日から開始した。リードタイム短縮や稼働状況の可視化などで、自動車部品業界全体の業務・効率化に貢献するシステムとして拡販に注力する。今後、ティア1（大手部品会社・一次業者）の自動車部品メーカーを中心に100社への導入を目指す。先月30日、名古屋市内で部品メーカーや素材メーカー向けに新商品発表会を開催した。

の形状やサイズによってさまざまな形で製造され、モデルチェンジなどで部品の加工・製造が終了しない限り基本的に持ち続けなければならない。パレットの個数が多くなると、ティア1にとって調達業務や荷姿検討作業の負担、在庫管理などが大きな課題となる。これら課題の解決ツールとしてアイパス、エヌシステムを開発した。

「アイパス」は、ウェア上のクラウドサービスでパレットの荷姿構造から調達まで一連のプロセスを二元管理できる調達支援システム。3次元データを活用したバーチャルでの荷姿検討、チャット機能を紹介したリアルタイムでの情報共有、過去のデータの閲覧による荷姿構想図の作成などでパレットの設計品質向上、リードタイムの短縮を図ることが可能。荷姿検討・調達業務の作業量の約50%削減を見込む。

「エヌシステム」は、パレットの稼働状況をリアルタイムで可視化することで在庫管理の最適化を図るシステム。工場内のパレットに設置するR F I D（I Cタグの情報を電波など非接触で読み書きする自動認識技術）の読み取り精度を独自の運用技術で五十鈴調ベ98%にまで向上。物流容器であるパレットの稼働を把握すること、未稼働パレットの洗い出し、部品の在庫管理や物流効率化にもつなげる。

両システムとも、導入支援からソフトウェアのアップデイト、アフターメンテナンスまですべてを五十鈴グループが行う。アイパスについては無料でのトライアルが可能。先月30日に行われた新商品発表会で、鈴木

C E O＝写真上＝は「アイパスとエヌシステムは、需要家やティア1の皆さんと現場間でのやり取りの中で開発したシステム。100年に一度と言われる大変革期に直面している自動車業界で、当社も微力ながら業務・物流の効率化、持続可能なビジネスモデルへの転換に貢献していきたい」と挨拶。

開発に携わった五十鈴ビジネスサポートの朝岡睦騎常務＝同下＝は「今後も現場の声をもとにアップデイトをして、将来的に自動車部品のデジタルS C M（サプライチェーンマネジメント）システムを目指していきたい」と語った。

